

輝く未来へ しほろ創生

広報



しょろ

2026
No.782

1

祝！士幌消防団100周年！

～士幌消防団創設100周年記念式典～

上居辺保育所幼年消防クラブによる防火の誓い



各個人・団体へ感謝状贈呈

末永秀雄団長による式辞



大西米明前団長による
受賞者代表挨拶



新しい消防団旗の授与



■主な内容

- ・新年のごあいさつ P2
- ・秋季まちづくり懇談会の意見・要望 P3~4
- ・令和7年を振り返って…=こんなことがありました= P10~11
- ・第2回士幌町ウォーキングラリー2025結果発表 P12





新年のあいさつ



士幌町長
木 康 高

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、輝かしい令和8年の新年を健やかにお迎えのことと心より心からお慶び申し上げます。

昨年も、町民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、認定こども園・こども発達相談センターの移転新築をはじめ士幌町の発展に向けた様々な取り組みを進めることができました。心から感謝申し上げます。

また、昨年は町民会議の皆様が中心となり令和8年度からの士幌町第7期町づくり総合計画案を取り纏めいただきました。「子どもの笑顔が広がり、みんなで学びやスポーツを楽しめるまち」、「心身の健康づくりと支え合いで、安心して暮らせるまち」、「豊かな自然を守り、持続可能な環境へと育てるまち」、「安全に住み続けられる生活環境があるまち」、「働く場があり、活力やにぎわいを感じられるまち」、「持続可能なまちづくりに向けて、みんなで考え、行動するまち」の6つの基本目標を設定し、まちづくりテーマを「誰もが関わりたくなる農村ユートピアしほろ」としましたところです。皆様とともに自信と誇りを持って将来へ引き継ぐことができるまちづくりを進めてまいりますので、本年も一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年の干支「丙午(ひのえうま)」は、情熱的でエネルギーッシュ、そして変化や成長の大きな年とされており、私たちもこの機会を捉え、新たな飛躍となる年となるよう全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が町民の皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい一年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



士幌町議会議長
河 口 和 吉

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より本町議会の運営に深いご理解と温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年も一昨年同様、高温と物価高騰の影響が続く中、町の基幹産業である農業は堅調に推移し、士幌町の底力を改めて実感する一年でした。また、高市政権の誕生に伴う積極財政の姿勢を受け、地方経済へ与える影響を注視してまいります。

本年は第7期町づくり総合計画を策定する重要な年に当たることから、議会として「持続可能なまち士幌町」を実現するため、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、町民の声を町政に反映し、住み続けてよかつたと感じられるまちづくりに議員一同全力で取り組んで参る所存でございます。町政においても人口減少、少子高齢化、あらゆる産業における働き手不足、中心市街地等の活性化、そして本町は平成12年から過疎法適用除外となつており財政上の優遇政策を受けられないなどの課題が山積しております。議会としても道内の先進地行政視察を行いながら他市町村の先進事例を学んでおり、昨年は「自治体DX(自治体のデジタル化)について」「特別養護老人ホームの運営について」を学び、町へ還元できるよう知見を広げたところです。

本年こそは息災で輝かしい年になりますことと、町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

秋季町づくり懇談会の意見・要望

11月5日から27日までの期間、各地区10会場で「秋季町づくり懇談会」を開催しました。

懇談会では最初に令和8年10月に実証運行予定の「予約運行型の乗り合い交通」の説明がありました。その後、多くの町民の皆さんより貴重な意見をいただきました。その中から主なものをお約束して紹介します。

時代に合わないでは。

答 ワゴン車、普通乗用車を予定している。スクールバスのような大型の車両からワンボックススタイルや普通乗用車へと運用が変わるので、その分ガソリン量は減り、ゼロカーボンの観点からも配慮する形で考えている。

予約運行型の乗り合い交通に使用されるアプリの外国語対応について

問 予約運行型の乗り合い交通のアプリに対応する言語は英語、韓国語、中国語だけか。町営バスにも乗車している外国人従事者のために他の言語への対応もお願いしたい。

答 今現在対応可能と聞いているのはその3言語のみ。それ以外の言語の方がいるのは把握しており、業者にも伝達済み。これから業者と協議していくたい。

ゴミのポイ捨てについて

問 予約運行型の乗り合い交車両購入について
答 予約運行型の乗り合い交車両購入について
うな車両を購入するのか。ワンボックスタイプではゼロカーボンのよ

答 警察と連携をしながら見回りを増やしたり、捨てた人が特定できれば指導するなど行っている状況。ひどい箇所においては、町民課へお知らせいただければ、また時間帯が分かれれば見回りを増やす等を行う。

ウォーキングラリーについて

問 ウォーキングラリーの個人の成績がわかるものとして筋力の測定を行ってほしい。
答 保健福祉課で体の筋肉や体脂肪量などを測定する体制成計というものがあるので活用してほしい。

大麻の抜き取りについて

問 每年大麻の抜き取りを行っているが、他の場所でも大麻が自生しているので、抜き取り箇所を増やしてほしい。

答 道道に関しては道に要望する。町道の交差点についても、町の方になるべくやるような形で進めたい。



答

町有地等に大麻が自生している場合は現場を確認し、駆除を進める。もし新たな場所があつたら町民課に連絡してほしい。

は、個人で処理をお願いしたい。

判断する。

運搬コストがあるので、その分の助成を検討したい。

答

鳥獣害被害防止対策協議会で検討をしていきたい。

基幹作物の導入事業について

答 基幹作物の導入に関する助成を継続してほしい

答 この事業は、農協からの農業振興基金の利子を活用している。今回の要望調査の内容も把握した上で、農協と十分協議をし、判断をしていきたい。

公共施設のエアコン整備について

問

多くの地区の人人が利用す

問 る公民館にエアコンを設置してほしい。また町内公共施設での設置状況、設置の判断基準、その最終判断は誰がどのようにおこなっているか教えてほしい。

答

公民館を含む公共施設への今後のエアコン設置については、現在、検討している状況。

答 夫婦のどちらか年齢が条件に達したらいいようにしてほしい。

答 助成の条件は75歳以上の世帯なので、ご理解いただきたいたい。

ゴミ処理場について

問 上士幌のゴミ処理場は今後なくなることがもう確定しているのか。中継点としても使えないのか。

答 令和10年4月から帶広のくりりんセンターへの移行が決まっている。上士幌のゴミ処理場は中継点として使用できない。

設置の判断基準等に関しては、各施設の利用状況、設置費の見積額、補助金等を参考にしながら、予算編成の中でも、町長が最終的に

住民票のコンビニ交付について

答 マイナンバーカードを持ってコンビニに行くと住民票が取得できると聞いたが、町内ではできないのか。

答 経費が大きいということもあり、本町では対応の予定はない。その代わりに、町公式LINEで交付の申請をすれば、LINEの中で支払いをし、後日郵送するのでそちらを利用してください。

国勢調査のオンライン回答について

問 答をしようとしたが、上手くいかなかつた。改良して欲しい。

答 今後国や道から意見照会が来る予定なので、そこでご意見としてきちんと報告する。

※本町における国勢調査オンライン回答率は約53%と全体の半数を超える結果でした。(国は約45%、道は約41%)

外国人の個人宅への訪問について

答 外国人のバイヤーがとてか対策してほしい。

答 看板として、町で何ヶ国語かわかるようなラミネート加工したA3版の紙を用意している。必要であれば町民課に連絡してほしい。

水災害について

問 9月に短時間で大雨があり色んな被害があった。その後末はいつ頃になるのか。

答 様々なところで発生した、側溝等の閉塞や崩れた箇所については、早急に発注をした。概ね12月末ぐらいを目処に実施予定。

クマ(鳥獣対策)について

問 クマや鹿、アライグマなどの鳥獣被害が増加している。更なる対策や補助を検討してほしい。(質問・要望地区多数)

移行後に個人で持ち込む場合は、

茶の間

まちの動き

地域貢献活動に感謝状贈呈

弘栄建設株式会社



11月11日、弘栄建設株式会社へ土屋教育長が地域貢献に対する感謝状を手渡しました。

同社は9月11日・12日に土幌町中央中学校の立木枝払いと土幌町農村運動公園野球場の浸透樹土砂の撤去を実施してくださいました。土木部の敦賀課長は「今後も地域社会に貢献し、公共工事のイメージアップに繋げられるように毎年継続していきたい」と話しました。



11月11日、弘栄建設株式会社へ土屋教育長が地域貢献に対する感謝状を手渡しました。

町では、移住・定住者の増加を図るため、町内に初めてマイホームを持ち、10年以上定住される方に補助金を交付しています。

補助金の使い道について聞いてみると阿部さんは「空気清浄機や生活用品を買いたい」と話していました。

補助制度等の詳細は、町公式ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

11月12日、町内で住宅を新築された阿部さんへ「マイホーム建設支援補助金」50万円（うち25万円は商工会商品券）が高木町長から手渡されました。

町では、移住・定住者の増加を図るため、町内に初めてマイホームを持ち、10年以上定住される方に補助金を交付しています。

町では、移住・定住者の増加を図るため、町内に初めてマイホームを持ち、10年以上定住される方に補助金を交付しています。

マイホーム建設支援事業補助金を贈呈

阿部翔太さん

第42回町民体育祭ミニバレー競技



11月16日、総合研修センターにて、町民体育祭（ミニバレー競技）が開催され、小学生の部6チーム33名、一般の部8チーム40名の計73名参加しました。

予選リーグと決勝トーナメント方式で行われ、各チーム白熱した戦いが繰り広げられ、ミニバレーを通して交流を深めました。

結果は次のとおりです

●一般の部

優勝 ポテトサラダ
準優勝 ひまわり組
第3位 そなたJAPAN

優勝 中小moonlight
準優勝 第3位 士幌6レンジャーズ

小学生芸術鑑賞 パーカッショニサークル

11月19日、総合研修センターふれあいホールにて、小学校芸術鑑賞事業として「わくわくパーカッションサークル」による公演が行われ、町内小学校の児童と一般観客約300名が鑑賞しました。

公演では、パーカッショニ（打楽器）の説明、ブラジルとキューバの楽器の紹介や音楽の演奏が行われ、また、太鼓の片面の皮（内側）の中央に垂直につけられた細い棒を湿つた布でこすり合わせことで独特な音が出る「クイーカ」や「マラカス」の演奏体験もあり、選ばれた子どもたちと先生はわくわくしました。



方の演奏に合わせて楽器を演奏体験しました。

11月11日、弘栄建設株式会社へ土屋教育長が地域貢献に対する感謝状を手渡しました。

同社は9月11日・12日に土幌町中央中学校の立木枝払いと土幌町農村運動公園野球場の浸透樹土砂の撤去を実施してくださいました。土木部の敦賀課長は「今後も地域社会に貢献し、公共工事のイメージアップに繋げられるように毎年継続していきたい」と話しました。

100歳のお誕生日

おめでとう！

敬老祝い金



11月19日、ご自宅にて、100歳を迎えた中島フミ子さん（大正14年11月19日生まれ）へ亀野副町長から敬老祝い金が手渡されました。フミ子さんは、大正14年に音更町で生まれ、農業を営まれていました。老後は趣味のパークゴルフを楽しまれ、現在はテレビで野球や相撲をみて過ごしているそうです。フミ子さんは「今まで大きな病気をしてこなかった。本当に親に感謝している」と話していました。当日は、ご家族と一緒に誕生日を迎えられました。

100歳のお誕生日
おめでとうございます！

5年ぶりの開催！ 地域ふれあいひろば 2025

土幌町町民会議 第7期町づくり 総合計画を答申！



11月22日、総合研修センターふれあいホールにて、5年ぶりとなる「地域ふれあいひろば2025」が社会福祉協議会主催で開催され、約500人が来場しました。

体験コーナーや売店・屋台などたくさんのブースが軒を並べ、年齢や障がいの有無の壁を越えた交流が行われ、また来場者は美味しい料理に舌鼓を打ちました。

ふれあい移動動物園では普段触れることのできない動物に触れることができ、子どもから大人まで癒やされている様子でした。

ミューージックケア（音楽療法体験）では、様々な曲に合わせ、手足を動かしたり、鳴子や鈴をならしたりして、子どもからお年寄り、障害のある方も一体となつて音楽を奏で楽しんでいました。

最後は恒例のお楽しみbingo大会が行われ、多くの方に士幌の特産品が当たり、大盛況のうちに地域ふれあいひろばは終了しました。

11月25日、土幌町第7期町づくり総合計画の策定について、町民会議（大西廉子議長）から高木町長へ答申しました。

計画では、まちづくりテーマを「誰もが関わりたくなる農村ユートピアしょろ」とし、「子どもの笑顔が広がり、みんなで学びやスポーツを楽しめるまち」「豊かな自然を守り、持続可能な環境へと育てるまち」などの6つの基本目標を設定し、総合的に施策を推進します。

答申では、まちづくりテーマの実現に向け、住民と行政が一体となつて施策や事業を推進するほか、住みやすい土幌町を目指す取組の推進などを意見しました。

答申を受けた高木町長は「頂いた4つの意見は、町としても大事なことと思っている。それぞれの事業についてしっかり検証し、推進していく」と話しました。



地域貢献活動に感謝状贈呈 齊藤井出建設株式会社

11月25日、土幌町第7期町づくり総合計画の策定について、町民会議（大西廉子議長）から高木町長へ答申しました。

計画では、まちづくりテーマを「誰もが関わりたくなる農村ユートピアしょろ」とし、「子どもの笑顔が広がり、みんなで学びやスポーツを楽しめるまち」「豊かな自然を守り、持続可能な環境へと育てるまち」などの6つの基本目標を設定し、総合的に施策を推進します。

西田係長は「今回の活動を通じて、少しでも地域にお役に立てたなら嬉しい」と述べ、齊藤代表取締役は「少しでも水害が減ることは地域にとってても我々建設産業にとっても喜ばしい」といふことを述べました。

西田係長は「今回の活動を通じて、少しでも地域にお役に立てたなら嬉しい」と述べ、齊藤代表取締役は「少しでも水害が減ることは地域にとってても我々建設産業にとっても喜ばしい」といふことを述べました。

祝 士幌消防団創設100周年記念式典

11月30日、士幌町総合研修センターふれあいホールにて、士幌消防団創設100周年記念式典が行われました。

（敬称略）
被表彰者は次のとおりです。

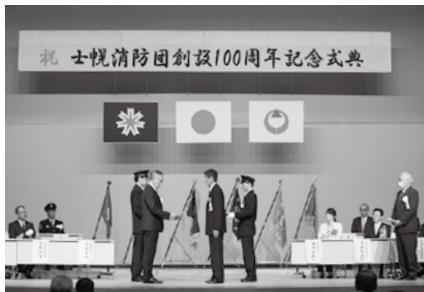
◆勤続20年以上・部長以上で退団

された方（永年にわたり消防団の充実発展に貢献され、今日の基礎を築かれた功績顕著な上り）。9名

約140名が参加した同式典では、士幌消防団長末永秀雄より今後のさらなる地域防災力の充実・強化を誓う力強い式辞が述べられ、また、ご臨席いただいた多くのご来賓及び関係者、地域住民の方々から団員への温かい激励のお言葉をいただきました。

感謝状贈呈式では個人22名、6
企業、2団体に対して表彰が行わ
れ、高木康弘町長よりこれまでの
功績に対する感謝状と記念品が贈ら

巧縫に文し恩讃れと詩念品が贈られました。



敬称略)	表彰者は次のとおりです。	勤続20年以上・部長以上で退団された方(永年にわたり消防団の実発展に貢献され、今日の基礎が築かれた功績顕著な方)。19名。	金森 史公 (団長) 大西 米明 (団長) 佐藤 秀勝 (副団長) 谷本 仁志 (第1分団分団長)	高士 昌弘 (第2分団分団長)	西部 秀樹 (第1分団副分団長) 北出 淳一 (第1分団副分団長)	原尾 進 (第1分団副分団長)	森本 悅淑 (第2分団副分団長)	馬場 基範 (第2分団副分団長)	小川 秀樹 (第2分団副分団長)
三浦 明雄 (第2分団副分団長)	古屋 芳夫 (第2分団副分団長)	小川 秀樹 (第2分団副分団長)	馬場 基範 (第2分団副分団長)	森本 悅淑 (第2分団副分団長)	北出 淳一 (第1分団副分団長)	原尾 進 (第1分団副分団長)	西部 秀樹 (第2分団分団長)	高士 昌弘 (第1分団分団長)	北出 淳一 (第1分団副分団長)
本田 今木 (第1分団部長)	牧田 寺町 (第1分団部長)	寺町 田村 (第2分団部長)	田村 渡部 (第2分団部長)	田村 渡部 (第2分団部長)	光雄 教雄 (第1分団部長)	雅晴 (第2分団部長)	雅晴 (第2分団部長)	光雄 教雄 (第1分団部長)	雅晴 (第2分団部長)
◆本町の地域防災を守るために、永年にわたり事業所より従業員を団員として派遣し、消防団組織の向上に貢献された方。1企業	◆永年にわたり消防後援会の活動に協力し、消防団発展の強化に貢献され、その功績顕著な方。5企業。	株式会社平田建設 代表取締役 長谷川 雅毅	士幌町農業協同組合 代表理事組合長 國井 浩樹	株式会社北海道フーズ 代表取締役社長 田中 秀明	北斗運輸株式会社 代表取締役社長 國井 浩樹	北斗産業株式会社 代表取締役社長 瓦井 弘己	株式会社十勝パッケージ 代表取締役 中橋 光男	株式会社十勝パッケージ 代表取締役 中橋 光男	株式会社十勝パッケージ 代表取締役 中橋 光男

◆永年にわたり地域の消防防災活動に多大なる貢献をされた方。

佐藤有侯

渡部	田村	寺町	牧田	今木	本田
雅晴	誠悟	雅人	光雄	教雄	光一
(第2分団部長)	(第2分団部長)	(第1分団部長)	(第1分団部長)	(第1分団部長)	(第1分団部長)
(第2分団部長)	(第2分団部長)	(第1分団部長)	(第1分団部長)	(第1分団部長)	(第1分団部長)

◆本町の地域防災を守るために、
永年にわたり事業所より従業員

を団員として派遣し、消防団組織の向上に貢献された方。1企業

株式会社平田建設
代表取締役
長谷川 雅毅

◆永年にわたり消防後援会の活動に協力し、消防団発展の強化に貢献され、その功績顕著な方。5企業。

士幌町農業協同組合
代表理事組合長 國井 浩樹
株式会社北海道フーズ
代表取締役社長 田中 秀明
北斗運輸株式会社

代表取締役社長　國井　浩樹
北斗産業株式会社

代表取締役社長 瓦井 弘己
株式会社十勝パッケージ
代表取締役 中橋 光男

◆本町の危険物災害の未然防止に努めると共に、地域防災の推進に協力し、消防行政の向上に貢献された団体。1団体。

士幌町危険物安全協会
会長 鈴木 勝

◆消防後援会功労表彰（退任消防後援会会長）2名。

元士幌消防後援会
会長（故）滝 千冬

前士幌消防後援会
会長 杉原 憲司

◆日頃から、幼年消防クラブの育成強化を図り、児童に対し、火遊びの防止など防火意識の高揚に貢献された団体。1団体。

瑞宝単光章伝達式 ～西部秀樹さん～

12月7日、瑞宝単光章伝達式が開催されました。受章された西部秀樹さんは、「おしゃべりな写真館」が上映され、映画上映前には、サプライズゲストとして監督の藤嘉行さんが登壇しました。



12月4日、応接室にて、瑞宝単光章（消防功労）を受章された西部秀樹さんへの伝達式が行われました。西部さんは、昭和46年に士幌消防団に入団されて以来、平成28年3月までの44年間の永きにわたり、消防活動に尽力されました。

12月4日、応接室にて、瑞宝単光章（消防功労）を受章された西部秀樹さんへの伝達式が行われました。西部さんは、昭和46年に士幌消防団に入団されて以来、平成28年3月までの44年間の永きにわたり、消防活動に尽力されました。この日、町長から勲記と勲章が手渡されると、西部さんは「長年消防活動をして地域に貢献でき本当に嬉しく思っている」と話していました。

藤監督は「十勝

の四季折々の姿を撮りたいと思って1年かけて一生懸命撮影しましたので、最後までは是非ご覧ください」と話し、上映途中からも映画を見に、多くの方がかけつけ、観客はスクリーンに釘付けで、笑いあり、感動的な場面では涙をすることもあり、映画を楽しみました。

性団体連絡協議会・主催）が総合研修センターふれあいホールで開催され、約180人が参加しました。今回は鹿追町を舞台とした映画「おしゃべりな写真館」が上映され、映画上映前には、サプライズゲストとして監督の藤嘉行さんが登壇しました。

藤監督は「十勝の四季折々の姿を撮りたいと思って1年かけて一生懸命撮影しましたので、最後までは是非ご覧ください」と話し、上映途中からも映画を見に、多くの方がかけつけ、観客はスクリーンに釘付けで、笑いあり、感動的な場面では涙をすることもあり、映画を楽しみました。



映画上映後は、「一坪ショップ」が行われ、商工会女性部の豚汁や士幌高校の物産などに盛り上がりを見せていきました！

藤監督は「十勝の四季折々の姿を撮りたいと思って1年かけて一生懸命撮影しましたので、最後までは是非ご覧ください」と話し、上映途中からも映画を見に、多くの方がかけつけ、観客はスクリーンに釘付けで、笑いあり、感動的な場面では涙をすることもあり、映画を楽しみました。

はじめに、士幌町老人クラブ連合会表彰式が行われ、各地区の老人クラブ連合会で永年役員を勤められた8名の方が表彰されました。

12月10日、総合研修センター、士幌町柏樹学級および士幌町老人クラブ連合会主催の「シルバーフィルム回避法」が開催され、会員など約150名が参加しました。



一般社団法人北海道消費者協会の大渕泰子氏による防犯対策講話では、シルバー世代の消費者トラブル回避法をテーマに、悪質商法や特殊詐欺の事例・対処方法などを話されました。

演芸発表では、午前午後にわかつてカラオケやオカリナ、カリン、露し、楽舞踊にラダンスなどを披露しました。

12月10日、総合研修センターにて、北海道社会貢献賞（自治功労賞）を受賞された元士幌町議会議員の加藤宏一さんへの伝達式が行われ、高木町長から表彰状と記念品が手渡されました。

加藤さんは、士幌町議会議員として平成19年5月から令和5年4月まで4期16年間にわたり地方自治の発展に多大な貢献をされました。この間、副議長、産業厚生担当委員会委員長、総務文教常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任され、円滑な議会運営と町政の発展のために活躍されました。

加藤さんは「議員になつて町の財政状況や施策、町民の生活など自分の知らないことがたくさんあって良い勉強になつた。表彰されるほど立派なことはしていないが、町民が一丸となつて同じ気持ちになればもっと良い町になつていくと思う」と話されました。

シルバー防犯対策の集い・生きいき交歓会 ～柏樹学級・老人クラブ連合会～

12月10日、総合研修センターにて、北海道社会貢献賞（自治功労賞）を受賞された元士幌町議会議員の加藤宏一さんへの伝達式が行われ、高木町長から表彰状と記念品が手渡されました。

加藤さんは、士幌町議会議員として平成19年5月から令和5年4月まで4期16年間にわたり地方自治の発展に多大な貢献をされました。この間、副議長、産業厚生担当委員会委員長、総務文教常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長などを歴任され、円滑な議会運営と町政の発展のために活躍されました。

12月10日、北海道社会貢献賞（自治功労賞）を受賞された元士幌町議会議員の加藤宏一さんへの伝達式が行われ、高木町長から表彰状と記念品が手渡されました。

北海道社会貢献賞を受賞 ～加藤宏一さん～

防火防災標語コンクール

地域貢献活動に感謝状贈呈

優秀賞 平野 朱理さん
日常が油断ひとつで燃えるかも



士幌小学校での授賞式。左から久田春輝さん(優良賞・6年)、仙谷署長、平野朱理さん(優秀賞・6年)

令和7年度士幌町防火防災コンクールの授賞式が12月9日上居辺小学校、10日中士幌小学校、11日士幌小学校にてそれぞれ開催されました。

コンクールは、士幌消防署が主催し、標語を通じた子どもたちの防火防災意識の向上を目的に、町内の小学生を対象に毎年実施しています。

今年度は81名の応募があり、士幌小学校6年平野朱理さんの作品が優秀賞に選ばれました。仙石署長は児童らへ表彰状と記念品を手渡しました。



写真は左から東光舗道株式会社の土屋充常務取締役、北央道路工業株式会社の岩井雅典工事担当主任、土屋教育長、北央道路工業株式会社の姥澤秀則執行役員・DX本部長

12月15日、北央道路・東光経常建設共同企業体へ土屋教育長が地域貢献に対する感謝状を手渡しました。

東光舗道株式会社の土屋充常務取締役は「雪が降る前に実施することができ良かった。また機会があればよろしくお願いします」と話しました。

人の動き

5,617人(-81) 男2,776人(-46) 女2,841人(-35) 世帯2,750(+13)

※11月末現在()は前年比

この日は、篠田市長を出迎えようと多くの市民や職員らが市役所正面玄関前に詰めかけました。篠田市長は、大きな拍手で迎えられ、花束を手渡されると笑顔を見せっていました。

その後、防災中央コムニティセンターで職員に向けて初訓示を行いました。篠田市長は「チーム美濃として一丸となつて進みましょう」と語りました。

篠田市長が初登庁しました



美濃のまちから

→和紙とうだつで有名な岐阜県
美濃市のイメージキャラクター
「うだつくん」



↑
美濃市広報・メディア一覧

6月



士幌町選挙管理委員会委員の吉田均さんと前士幌町選挙管理委員会委員の波多野弘幸さんが北海道市町村選挙管理委員会連合会より表彰を受け、高木町長から表彰状が手渡されました。(6/2)



帯広南商業高等学校4名の生徒が、期間限定の「士幌町をPRし隊★★★★」に任命され、様々なイベント等で士幌をPRしていただきました。(6/19)

7月



上居辺小学校にて、来年の3月に閉所する上居辺保育所の閉所記念事業として、気球搭乗体験と花火の打ち上げが行われました。(6/30 & 7/11)

8月



紹締褒章（公益のために私財を寄附した個人または団体が、天皇陛下より表彰されるもの）を受章された加納文一さんへの伝達式がご自宅にて行われ、高木町長から章記と褒章が手渡されました。

加納さんは町へ多額の寄附をしていたきました。(8/26)

10月



第43回北海道小学生陸上競技大会に出場し、見事全員入賞を果たした士幌陸上クラブの佐藤奈穂さん（6年）、大野蓮之佑さん（5年）、松山開晴さん（5年）、上野光輝さん（5年）、飯島健心さん（5年）が監督の小野寺務さんとコーチの野村鍊さんとともに教育委員会を訪れ土屋教育長に結果を報告しました。(10/16)



令和7年度北海道国民健康保険団体連合会表彰を受賞された村橋政洋さんへの伝達式が行われ、高木康弘町長が表彰状を手渡しました。村橋さんは、平成25年1月より士幌町国民健康保険運営協議会の保険医等を代表する委員として、12年以上の年にわたり国民健康保険事業の健全経営に寄与されています。(10/20)

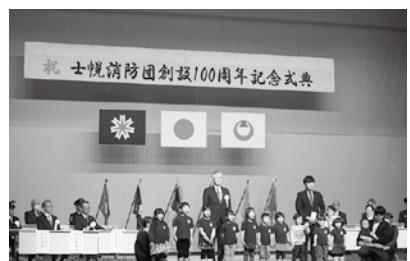


JFAU-15女子サッカーリーグ2025北海道（北見・網走開催）で野口夏帆さん（中央中3年）が所属する十勝FSリトルガールズU-15がリーグ優勝し、見事全国大会への出場権を得て、教育長へ出場報告を行いました。(10/19)

11月



東京で開催される文部科学大臣杯第19回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会に出場する鈴木道場の藤内琥牙さん（中央中1年）が町教育委員会を訪れ、土屋教育長に出場を報告しました。(11/5)



総合研修センターふれあいホールにて、士幌消防団創設100周年記念式典が行われました。感謝状贈呈式では個人22名、6企業、2団体に対して表彰が行われ、高木康弘町長よりこれまでの功績に対し感謝状と記念品が贈られました。(11/30)



イタリアで開催されたジュニアワールドカップスピードスケートミラノ大会に出場した奥秋静子さんが500m第1位、1000m第9位と好成績をたたき出し、見事金メダルを獲得しました！(11/30)



瑞宝単光章（消防功労）を受章された西部秀樹さんへの伝達式が行われました。西部さんは、昭和46年から平成28年3月までの44年間士幌消防団員として消防活動に尽力されました。(12/4)



北海道社会貢献賞（自治功労賞）を受賞された元士幌町議会議員の加藤宏一さんの伝達式が行われ、高木町長から表彰状と記念品が手渡されました。(12/10)

令和7年を振り返って。。。=こんなことがありました=

2月



札幌市真駒内セキスイハイムスタジアムで開催された全日本ノービススピードスケート競技会が行われ、大野蓮之佑さん（4年）が500m第1位、飯島健心さん（4年）が1000mで第1位と好成績を収めました！土幌町からは上記2名の他に松山開晴さん（4年）、上野光輝さん（4年）の計4名が出場し、4名全員が見事入賞を果しました。（2/8）



エムウェーブで開催された第45回全国中学校スケート大会に出場した土幌町中央中学校スケート部9名の選手（富田凜さん（3年）・野口夏帆さん（2年）・河村京葉さん（同年）・小野寺仁菜さん（同年）・中川琴葉さん（1年）・上野愛菜さん（同年）・鈴木凱大さん（同年）・大野隆晴さん（同年）・飯島昂生さん（同年））が高木町長へ大会結果を報告しました。（2/25）

3月



2月1日～9日にイタリアコラルボで開催されたジュニアワールドカップスピードスケート競技会最終戦、世界ジュニアスピードスケート選手権大会に出場した奥秋智佳さん、静子さんが高木町長へ大会結果を報告しました。智佳さんが1500m第10位、3000m第10位、団体追い抜きで第3位、静子さんが500mで第1位、1000mで第3位、混合リレーで第3位と好成績を残しました。（3/14）



消防庁長官永年勤続功労章を受賞された吉田均さんへの伝達式が行われ、高木町長より、表彰状が手渡されました。

吉田副団長は、平成2年士幌消防団に入団され、多年にわたり消防団活動に尽力されました。（3/27）



しほろ魅力発見アンバサダーとして1年活動した北海道日本ハムファイターズのマスコットB・Bが役場を訪れ、高木町長から感謝状が手渡されました。（3/27）

4月



中国で開催された第9回アジア冬季競技大会に出場した土幌町出身小野寺優奈選手（富士急行）が女子チームパシュートで見事銀メダルを獲得し、高木町長へ大会結果を報告しました。（4/2）



第14回北海道ジュニア技術選手権決勝大会、第9回全日本ジュニアスキー技術選手権大会に出場した土幌基礎スキー少年団の吉田えるのさん（6年）、松倉侑利さん（5年）が土屋教育長へ結果報告をしました。吉田さんは、全道第3位、全日本第6位、松倉さんは全道第10位、全日本第7位と優秀な成績を収めました。（4/10）



しほろ温泉プラザ緑風がグランドオープンし、記念式典が行われました。

道東地区で初導入されたミストサウナ個別型の「ナノクラ」やつぼ湯、電気風呂など新しいお風呂に加え、休憩室やレストランなどもリニューアルされ、新しい施設を目当てに多くの来場者で賑わいました。（4/18）

5月



軽井沢アイスパークで開催された第21回ナブテスコ日本車いすカーリング選手権に出場した町保健福祉課の加藤義隆さん、坂口陽子さんが高木町長へ大会結果を報告しました。二人が所属するチーム札幌は予選リーグを1位で通過し、決勝トーナメントへ出場。惜しくも準優勝という結果になりました。（5/28）

第2回士幌町ウォーキングラリー2025 結果発表

10月1日から10月21日まで、スマホアプリで『第2回士幌町ウォーキングラリー2025』を開催しました。

273名、19チームが参加、結果は次の通りです。

▶町長とニアピン賞



たくさんのご参加、ありがとうございました。

三原 好生 さん

(1日平均歩数 11,514歩)

※高木町長はニックネーム『ヒロタ力』、
1日平均歩数は11,562歩でした。

町長室にて表彰状授与と記念品を
贈呈しました。



▶チーム順位

1位 上居辺チーム

2位 JA士幌町チーム

3位 士幌北チーム

上居辺チームは2回連続
第1位を獲得しました！

▶QUOカードPay 当選者

個人賞としてイベント期間中1日平均5,000歩以上を達成した方。

onmiさんほか全50名がQUOカードPay500円分当選。

(当選者の方には、アプリ内のメッセージで当選通知をしました)

▶参加者の歩数推移

イベント開催前	参加者1人あたりの1日平均歩数	5,800歩
イベント終了時	参加者1人あたりの1日平均歩数	6,852歩

◇参加者全員で21日間 合計37,413,339歩を歩きました。

◇1日10分（約1,000歩）多く歩くと様々な生活習慣病の予防に効果があります。日常生活に運動習慣を取り入れてみましょう。

※2月に「関節と筋肉のレベルアップ教室」を開催します。

役場だよりで詳細をご確認のうえ、お申し込みください。



イベント開催中は参加者
1人1日1,052歩、歩数
が増えました。

しほろ健康マイレージ事業

生活習慣病予防と健康づくりのため、運動や健康診断などに関する事業に参加し、スタンプを集め、集めたスタンプが条件を満たすと商品券と交換ができます。

健康の保持増進のため、ぜひご登録ください。

対象者：R7年4月1日に満18歳以上の町民

実施期間：令和8年2月27日まで

申込み：保健福祉課窓口で申請



健康マイレージ事業について 問い合わせ先 ☎ 01564-5-2108 保健福祉課健康推進係

20歳になつたら国民年金

加入のご案内

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務づけられています。

国民年金は、年をとった時やいざという時の生活を、働いている世代みんなで支えようという考え方で作られた仕組みです。

誰が加入するの？

日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方に国民年金への加入が法律で義務づけられています。

保険料はいくら？

国民年金第1号被保険者および任意加入被保険者の1カ月当たりの保険料は17,510円です（令和7年度）。

給付の種類は？

公的年金制度には、老齢年金のほか、障害・死亡に対する保障もあるので、若いうちに事故などにあっても、これらの保障が受けられます。

■ 国民年金加入のご案内

令和元年10月以降、20歳になつた方^{*}には、日本年金機構から、国民年金に第1号被保険者として加入したことをお知らせします。

※ 厚生年金に加入している方は除きます。また、第3号被保険者に該当する場合は配偶者の勤務先を経由しての届出が必要です。

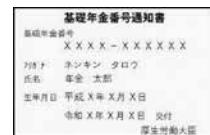
1. 「国民年金加入のお知らせ」を確認してください

20歳の誕生日から、おおむね2週間以内に「国民年金加入のお知らせ」が日本年金機構から届きます。

基礎年金番号通知書は、保険料納付の確認や将来年金を受け取る際などに必要になりますので、大切に保管してください。

〈送付される書類〉

- 国民年金加入のお知らせ
- 基礎年金番号通知書
- 学生納付特例申請書
- 反信用封筒
- 国民年金の加入と保険料のご案内（パンフレット）
- 国民年金保険料納付書
- 国民年金保険料免除・納付猶予申請書



2. 保険料の納付方法を選んでください

納付方法は、納付書を使い、各窓口（金融機関、郵便局、コンビニの窓口、ATM）で納める方法以外でも、以下の4種類から選ぶことができます。保険料は20歳の誕生月分から納付が必要です。ただし誕生日が1日の場合は誕生月の前月分からの納付となります。

また、保険料の割引が受けられる前納制度^{*1}、付加保険料制度^{*2}があります。詳しくはお近くの年金事務所にお問い合わせください。

- ① 口座振替
- ② クレジットカード納付
- ③ 電子（キャッシュレス）決済
- ④ 電子納付

※1 前納は申出月からの開始となりますので、20歳到達月（20歳の誕生日の前日が含まれる月）からの前納を希望される場合は、お早めにお申し出ください。

※2 付加保険料とは、定額保険料のほかに、月額400円を追加して納付できる保険料のことです。将来の老齢基礎年金に「200円×付加保険料の納付月数」を増額できます。なお、付加保険料は申し出た月分からの開始となりますので、20歳到達月（20歳の誕生日の前日が含まれる月）からの納付を希望する場合は、お早めにお申し出ください。

3. 納付の免除・猶予について

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合は、保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

- 大学、専門学校等の学生であるとき …… 学生納付特例制度の申請書を提出することが可能
- 経済的に保険料の納付が難しいとき …… 免除・猶予制度の申請書を提出することが可能

※ 20歳の誕生日から2週間程度経過しても「国民年金のお知らせ」などが届かない場合（例：誕生月の前月に海外から転入したときにマイナンバーを有することになった場合等）、お住まいの市（区）役所または町村役場もしくは年金事務所で加入手続きをしてください。

お問い合わせ先 町民課住民年金係 5-5231（直通）
帯広年金事務所 0155-25-8113

健康ニュース

～認知症になってからも、希望を持って自分らしく暮らしていくために～ ～「新しい認知症観」とは？～

「認知症になっても、ともに希望を持って生きることができる、自分らしく暮らし続ける事ができる」という考え方です。

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」略して「認知症基本法」が令和5年1月1日に施行されました。そして、この法律に基づく国の「認知症施策推進基本計画」に、「新しい認知症感に立って施策を推進する」と明記されました。

町民一人ひとりが認知症への正しい理解を深め、偏見を持たずに接することが大切です。

「古い認知症観」

(他人ごと、問題重視、疎外、絶望)

- ①他人ごと、なりたくない、目をそらす、先送り
- ②なにもわからない、できなくなる
- ③本人は話せない／本人の声を聞かない
- ④おかしな言動で周りが困る
- ⑤危険重視、過剰制限しても仕方ない
- ⑥周囲が決める
- ⑦本人は支援される一方、負担の存在
- ⑧地域で暮らすのは無理
- ⑨認知症は恥ずかしい、隠す
- ⑩暗い、萎縮、あきらめ、絶望的

転換

「新しい認知症観」

(わがこと、可能性重視、ともに、希望)

- ①わがごと、お互いさま、向き合う、備える
- ②わかること、できることが豊富にある
- ③本人は声(サイン)を出せる／声を聞く
- ④本人が一番困っている。本人なりの意味がある。
- ⑤あたりまえのこと（人権）重視。自由と安全のバランス
- ⑥本人が決める(決められるように支援)
- ⑦本人は支え手でもある。経験者として大切な存在
- ⑧地域の一員としてともに暮らす
＊施設入所後も
- ⑨認知症でも自分は自分、自然体でオープンに。
- ⑩楽しい、のびのび、あきらめず、希望がある

自分ごと、お互い様で〈発症予防＆進行予防〉していきましょう♪

1. 塩分と動物性脂肪を控えたバランスのよい食事と、十分な水分の摂取
2. 深酒とタバコはやめて規則正しい生活
3. 生活習慣病（高血圧、肥満など）の予防・早期発見・治療
4. 適度な運動を習慣に
5. 転倒に気をつけましょう（頭の打撲は認知症招く）
6. 頭を使う趣味、時間計画を立てたり日記をつける等日常の中で頭を活性化させましょう
7. 人との交流、社会参加を大切にしましょう

認知症についてのご相談、講話講座のご依頼などお気軽にお問い合わせください。

保健福祉課 総合福祉センター内 地域包括支援センター ☎5-2188

ぼうさい 防災だより ~中央町内会~

Disaster prevention



嵯峨地域防災
マネージャー

11月25日(火)、タウンプラザ(土幌町商工会)にて、昨年度新たに自主防災組織として結成された中央町内会自主防災会の活動として、初の研修会が行われました。内容は、「自助・共助の重要性と自主防災組織の活動事例」をテーマとした嵯峨勉地域防災マネージャーによる防災講話と、土幌町パートナーシップ推進交付金の活用による各世帯への防災備蓄品としての食料の配布です。

防災講話において嵯峨マネージャーは、国が推奨する自主防災組織の活動事例を紹介し、この中で特に大事なことは、平素から「互近助(ごきんじょ)」(自分の家の両隣り、前・後ろ隣りがお互いに助け合うこと。)の心で、住民同士が協力する心を持ち、自然災害等が発生した際は、互近所が協力して「命」を守る取組が重要であることを強調しました。

参加された皆さんには、真剣に講話を聞かれていました。会の最後に朝井宏嗣会長は、「今回の自主防災会の活動をきっかけとして、来るべき自然災害等に対し、町内会としてみんなで協力し合い、防災に対する意識の高揚を図っていきたい。」などと力強くご挨拶されていました。



【講話する嵯峨マネージャーと町内会の皆さん】 【ご挨拶されている朝井会長と町内会の皆さん】

連絡先 総務課 電話 5-5211

- **庭木の枝** || 長さ 50cm、太さ 5cm、重さ 10kg以内にして、指定のごみ袋に入れ、又はヒモでしばつた後に 45ℓ 指定のごみ袋を巻き燃やせる「ごみの日」。
- **家庭用ビニールハウスシート** || 指定のごみ袋に入れ「燃やせないごみの日」、又は 2m以内に折り畳み、1枚毎に大型ごみシールを貼り「大型ごみの日」。
- **家庭用ビニールハーネスパイプ** || 鉄金物のため 2m以内に曲げ、て「大型ごみの日」。
- **アルバム(写真含む)** || 指定のごみ袋に入れ「燃やせる「ごみの日」。
- **割れた食器・ガラス製品** || 新聞紙などで包み「危険」と表示し、指定のごみ袋に入れ「燃やせないごみの日」。
- **ティヤ** || 町での収集はしておりません。販売店等にご確認ください。

今月のごみ指数

単位: kg

	令和7年11月分	前年同期	増減
燃やせるごみ	68,360	76,390	-10.51%
燃やせないごみ	18,510	18,620	-0.59%
合計	86,870	95,010	-8.57%
町民一人当たりのごみの量	5,617	15.5	5,698
資源ごみ	43,077	44,262	-2.68%

ごみに関するお問い合わせは、役場生活環境係(町民課直通)☎⑤5231までお願いします。

ご前年度との ごみ発生量の比較

さ 11月は前年同期と比較し、「ごみの量」が減少しました。購入された場合、購入費の一部を支払っていますので、ご活用ください。

不法投棄は犯罪です!

安全・環境だより



こどもだより



発表会、それは成長の軌跡

士幌町認定こども園長 渋谷 浩



【“初舞台”の1歳児クラス】



【“最高学年”5歳児クラス】

11月29日(土)に現園舎で最後となる発表会を、高木町長はじめ多くのご来賓にご来場いただき中で無事に実施することができました。今年も11月には感染症の流行があり、多くの子が罹患する中での取組となりました。当日も残念ながら数名の欠席者がいましたが、年長5歳児クラスは25名全員がそろって、最後の発表会を立派にやり遂げてくれました。

取組期間中、多くの子が1週間程度お休みしなくてはならない状況にあったのですが、休み明けでも踊りやせりふを覚えてくれる子が多くいました。また、当日は緊張などで力を發揮できなかった子もいましたが、その子たちも練習では立派な発表をみせてくれていました。どの子も、確実に成長をしていることを目の当たりにして、私は大変うれしく思いました。

そして左の写真にあるように、子どもたちは一年一年心も体も着実に育っていく尊い存在であることを改めて実感しました。来年は“新園舎”で、またそんな子どもたちの「成長の軌跡」を見ることが、とっても楽しみです。

連絡先 認定こども園なかよし 幼児教育課 電話5-2364 (相談専用) 電話5-2502



文化祭出展！

文化祭に向けて、利用者様と一緒に「手形の木」の制作を行いました。

紅葉をイメージして好きな色を選び手のひらに絵の具をつけ、紙に押してもらいました。利用者様からは「うまく押せるかな?」「手が汚れちゃう」と恥ずかしながらも参加して下さり、「綺麗に押せたね」などの声も聞かれ、和やかな雰囲気の中で作業が進みました。出来上がった作品は、職員が貼り合わせ紅葉並木へと仕上げました。利用者様の思いが一つの形となった、より良い作品になりました。

年末年始は行事が続きますので利用者様、職員ともに体調に気をつけ楽しめたいと思います。今後も様々な取り組みをフェイスブックや広報でお知らせいたします。



連絡先 特別養護老人ホームほほえみ 電話5-2416



士幌町国民健康保険病院
院長 藤原 大輔

新年のごあいさつ

士幌町民の皆様、明けましておめでとうございます。今年もどうかよろしくお願ひいたします。寒い日々が続きますが、風邪などひかれていらないでしょうか？

年初にあたりまして、当院の状況と日本の医療について少しお話しします。

おかげさまで外来患者さんの数は順調に増加しており、対前年比で20% 増の月もありました。減少している病院が多い中で、増加傾向というのは住民の皆様のご協力によるものです。本当にありがとうございます。

さて、今の医療政策は「医療の質」だけではなく、「財政面」もより強く意識される時代に入っています。ニュースでよく報道されていますが、赤字の病院がほとんどであり、今後も病院の経営・運営は困難が続くと考えられます。当院は、北十勝の中心に位置することから、士幌町だけではなく周辺自治体にとっても大事な病院です。実際最近は上士幌・音更からの患者さんもいらっしゃいます。この大事な病院を今後もしっかりと守っていきたいと考えています。

國の方針としては、救急と訪問診療が地域の病院に求められています。救急というものは命に関わる病気だけではなく、ケガや突然の体調不良、皮膚や目・耳のトラブルなど、日常で困る「今すぐ診てほしい」症状も含みます。いざというときにすぐ受診できる病院にすることで、住民の皆さん方が士幌に住んでいてよかったと思えるようにしたいです。

町民の皆様にお願いしたいのは、「まずは当院を受診していただきたい」ということです。大体の処方は当院で出せますし、通常生きていく上で必要な検査は可能です。ご希望や必要があれば都会の病院へすぐにご紹介できます。患者さんの数が多ければ医療機能を拡充することも可能です。ぜひ細かいことで結構ですから、当院をご活用いただければ幸いです。

2026年も、地域の医療を支える拠点として、士幌町国民健康保険病院をどうかよろしくお願ひいたします。

～看護補助員を募集しています！～

士幌町国民健康保険病院では、病棟で勤務する看護補助員を募集しています。

【募集人数】 1名（会計年度任用職員：フルタイムまたはパートタイム）

※給与、勤務日数、勤務時間等についてはご相談ください。

【業務内容】 入院患者さんの身の回りのお世話や入浴介助など

◎ご関心をお持ちの方は、国保病院 ☎ 5-2106までお問い合わせください。



◀ 休診等については、国保病院ホームページ「お知らせ」欄をご覧ください。
(専門外来等の実施日も役場だよりやホームページで確認できます)

■国民健康保険病院 5-2106



いま、士幌高校では



二次元コード 学校 HP

今年の暦もとうとう師走を迎えました。今年度は士幌町内の企業や団体等とのたくさんの連携・協働を積極的に進め、自らが課題をもって生徒一人ひとりが主体的な学びを深めることができた実りの多い1年でした。新しい年を迎えるに、『志』をもって挑戦をする教育活動を推進していくよう、生徒・教職員が一丸となって学校生活を送っていきたいと思います。2026年も本校の教育活動へのご協力をお願いいたします。

◆新鍋理沙選手による講演会 11月10日(月)

元バレーボール日本代表の新鍋理沙選手による講演会が本校で行われました。努力の大切さや、目標を持つことの大切さなど御自身の経験から、本校生徒たちへの熱いメッセージを送っていただきました。



◆農業クラブ全国大会 2名出場

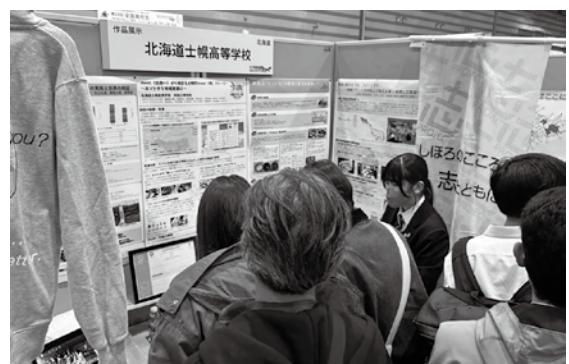
10/22(水)～23(木)山梨県を中心開催された第76回日本学校農業クラブ全国大会西関東大会に本校から、農業鑑定競技(作物)でアグリビジネス科3年森下音羽さん、同じく農業鑑定競技(食品)でフードシステム科3年西潟孝司さんが参加してきました。2名とも惜しくも入賞にはなりませんでしたが、これまでの学習の成果を発揮してきました。来年は南四国大会です。もう既に、来年に向けた準備が始まっています！



大会ロゴ

◆全国産業教育フェア 福島大会

10/25(土)～26(日)に、福島県で開催された全国産業教育フェア。農業高校だけではなく、工業高校や商業高校など産業教育にかかわる高等学校が集い、教育内容のPRや交流が行われました。本校は北海道の代表として北海道ブースを運営しております。北海道の農業高校の紹介にフードシステム科2年阿部心優さんが担当し、士幌高校だけでなく北海道の農業高校をPRしてきました。



さんフェア写真

【1月の予定】

※変更になる場合があります。	
○冬季休業	～18日
○全校集会	19日
○英語検定	23日
○年度末総会	28日



明けましておめでとうございます。令和8年が幕を開けました。中学校は14日から、小学校は16日から1年のまとめである3学期が始まります。中学3年生は、あと半月ほどに迫った私立高校推薦入試を皮切りに、いよいよ本格的に高校入試が始まります。

令和7年は、猛暑の影響で屋外の活動制限や下校時刻の繰り上げ措置をとることもありましたが、教室内はエアコンのお陰で快適に学習に取り組むことができました。現在、体育館のエアコン設置工事が行われており、さらに良い環境の中での教育活動が展開されることになります。

令和8年は、「八」の字のごとく末広がりに質の高い教育が推進されるよう、努めて参りたいと存知ますので、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

学習発表会開催

中士幌小・上居辺小

10月の士幌小に引き続き、11月1日に中士幌小で、8日に上居辺小で学習発表会が行われました。

中士幌小の低学年は、「7人しゅうのおつかい」と題し、「大きなかぶ」をモチーフにした冒険仕立てのストーリーで、けん玉やマットの前回り、平均台渡りなど、上達したことを見せていました。その後、中

学年、高学年は選曲した全校合唱も披露し、会場から大きな拍手が送られていました。

上居辺小は保育所と合同で、保育所の閉所記念も兼ね開催されました。高学年が選曲した全校合唱も披露し、会場から大きな拍手が送られていました。

小学校は、低・中・高学年毎に、劇の中に学習してきたことを随所に散りばめた総合劇を披露しました。

保育所は「ツーマンライブ the Final」と題し、ノリノリのダンスやトーク、そして、衣装で会場を沸かせ、まさに最後のライブに相応しい発表となりました。

また、閉所記念として保育所・小学校合同で「ともだちになるために」を合唱し、思い出に残る素晴らしい歌声を響かせていました。

「幌町教育研究大会」が行なわれ、小中の教職員が一堂に会し、授業を基に学びを深めました。



士幌町教育研究大会

先生方が学びを深める

11月18日に中央中を会場に「士

幌町教育研究大会」が行なわれ、小中の教職員が一堂に会し、授業を基に学びを深めました。

その後、教科毎に研究協議が行われ、学習の進め方やICT活用の仕方等これまでの実践と絡めて熱心な協議がなされました。

町民文芸

俳句

- ・子心に祖父のことばや若水を！
 - ・ゲレンデで新雪まみれ笑い声
 - ・初詣二人で鳴らす本坪鈴(ほんつぼすず)
 - ・転がりし黒豆を追う稚児の箸(もがりぶえ)
 - ・一人居の夜の長すぎて虎落笛

川柳

短歌

- ・真夜中にベッドがゆれてじしんとは過ぎし想い出再びのこと
・初雪で一メートルも降る地あり老いの身にまた厳しい季節
・嚴冬の吹雪の野山に葦ひとつただただ生きるその根伸びゆく

睦子

汀焉

清水 さよ子

和田 節子

水音 水音 研紀 研紀 節女

◆九州・北陸
◆小さい頃の夢
宇宙飛行士

◆十幅で好きなもの
山が綺麗に見えるところ
旅館で泊まること



バトンタッチ

巨詞二、卷一、尊古出也。尊用委高爻二、三、四

卒業後は、北海学園大学経済学部地域経済学科で、地域経済・地域振興について学んだそうです。

大学で少し農業を学び興味を持ったことから、今年の4月土幌町農業協同組合に入組。現在は、農産部農産課で種イモの集荷や消毒作業などを行っています。「繁忙期はなかなか仕事が終わらず苦労している」と話す草詞さんですが「農家さんに感謝の言葉をもらえたときやりがいを感じる！」と話していました。

趣味は、ピアノ・スポーツ・スイーツ作りと多趣味な草詞さん。一番作るスイーツを聞いてみると「狂つてしまふほどホイップが好きだったのでミルクレープをよく作っていました」と話していました。

これから目標を聞いてみると「全世界のディズニーを制覇したい！」と楽しそうに話す草詞さんでした。

次回は睦の鈴木雄大さんにバトンタッチ。草詞さんから雄大さんへ一言。「最近ストレス大丈夫?」

★好きなこと

友だちとうんていすること、ダンス

★得意なこと

とくい

うんてい、けん玉

だま

とも
いえ
とも

焼き芋パーティーをしたこと

★土幌の好きなところ

しほの牛が美咲しいとこ

★ 桜井の夢 クレーラ屋さんになりたい

ミーバレリの大会を頑張りたい!!



暮らしのカレンダー 1月

輝く未来へ
しほろ創生
しほろ 2026.1 通刊 第782号

発行 土幌町
編集 地域戦略課
広報広聴係

〒080-1292 北海道河東郡土幌町字土幌225番地
☎ 01564-5-5212 ☎ 5-4304 ☎ <https://www.shihoro.jp/>

日付	行事	場所	日付	行事	場所
1 木			18 月		
2 金			19 月	9:00~11:00 妊産婦・一般健康相談 ☆ 9:30~11:30 ちびっこ広場	福セ 認定こ
3 土			☆ 9:30~11:30 にこにこ広場	中児	
4 日			20 火	13:00~16:30 よすが子育て相談 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場	福セ 中児
5 水	☆ 9:30~11:30 ちびっこ広場 9:00~11:00 妊産婦・一般健康相談 ☆ 10:00~11:00 ぴよぴよ広場 13:15~13:30 受付 予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合) ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 15:45~16:00 受付 予防接種 (日本脳炎・二種混合)	認定こ 福セ 中児 国保 中児 国保	13:30~14:30 ふまねっと	タウン	
6 木	☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 ☆ 10:30~11:30 スマイル教室 13:00~16:30 よすが子育て相談 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 13:30~14:30 ふまねっと	中児 認定こ 福セ 中児 タウン	☆ 9:30~11:30 のびのびの日 10:00~11:30 いきいき運動教室	認定こ 総研	
7 金	9:00~12:30 冬休みこども料理教室(要予約) ☆ 9:30~11:30 のびのびの日 10:00~11:30 いきいき運動教室 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場	保セ 認定こ 総研 中児	13:00~15:00 認知症カフェ ☆ 13:30~15:30 ごごの広場	もりくま 中児	
8 土	☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 受付時間は個別通知 2歳児教室	中児 中児 保セ	☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 9:30~11:30 献血(役場前)	中児	
9 木	8:50~9:20 まる元運動教室 9:00~11:30 赤ちゃん相談 ☆ 9:30~11:30 わんぱくの日 10:00~10:30 まる元運動教室 13:00~13:30 まる元運動教室 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 受付時間は個別通知 結果説明会(厚生)	福セ 福セ 認定こ 福セ 福セ 中児 保セ	13:00~14:30 献血(JA士幌町ラウンジ前) ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 15:00~16:00 献血(総合福祉センター)	中児	
10 金			23 金	8:50~9:20 まる元運動教室 ☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 10:00~10:30 まる元運動教室 13:00~13:30 まる元運動教室 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場	福セ 中児 福セ 福セ 中児
11 土			24 土		
12 日			25 日		
13 火	☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 ☆ 10:00~11:30 キッズ・クラブ 13:00~16:30 よすが子育て相談 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 受付時間は個別通知 結果説明会(厚生)	中児 認定こ 福セ 中児 保セ	☆ 9:00~11:00 妊産婦・一般健康相談 ☆ 9:30~11:30 ちびっこ広場 ☆ 9:30~11:30 にこにこ広場	福セ 認定こ 中児 国保	
14 水	☆ 9:30~11:30 のびのびの日 10:00~11:30 いきいき運動教室 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 受付時間は個別通知 結果説明会(厚生)	認定こ 総研 中児 保セ	13:15~13:30 受付 予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合) ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 15:45~16:00 受付 予防接種 (日本脳炎・二種混合)	中児 国保	
15 木	☆ 10:00~11:00 園開放 13:30~14:30 ふまねっと 受付時間は個別通知 幼児健診	中児 中士幌 保セ	☆ 9:30~11:30 なかよくあそぼ 13:00~16:30 よすが子育て相談 受付時間は個別通知 結果説明会(予防会)	中児 福セ 保セ	
16 金	8:50~9:20 まる元運動教室 ☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 ☆ 9:30~11:30 おひさまの日 10:00~10:30 まる元運動教室 13:00~13:30 まる元運動教室 13:15~13:30 受付 予防接種 (水痘・B型肝炎・日本脳炎・二種混合) ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 15:45~16:00 受付 予防接種 (日本脳炎・二種混合)	福セ 中児 認定こ 福セ 福セ 国保 中児 国保	☆ 9:30~11:30 のびのびの日 9:30~11:00 おっぱい相談(要予約) 10:00~11:30 いきいき運動教室 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 受付時間は個別通知 結果説明会(予防会)	認定こ 福セ 総研 中児 保セ	
17 土			29 土	☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 ☆ 13:30~15:30 ごごの広場 受付時間は個別通知 結果説明会(予防会)	中児 中児 保セ
30 日			31 日	8:50~9:20 まる元運動教室 ☆ 9:30~11:30 にこにこ広場 10:00~10:30 まる元運動教室 13:00~13:30 まる元運動教室 13:15~13:30 受付 予防接種 (BCG・麻しん風しん混合) ☆ 13:30~15:30 ごごの広場	福セ 中児 福セ 福セ 保セ 中児

【凡例】

保セ	→ 町民保健センター	タウン	→ タウンプラザ
福セ	→ 総合福祉センター	総研	→ 総合研修センター
中児	→ 中士幌児童ステーション	中士幌	→ 中士幌地区公民館
認定こ	→ 認定こども園なかよし	もりくま	→ みんなのもりのくまさん
国保	→ 国保病院		

※子育て支援は0歳児から就学前のお子さんを持つ家庭の方が対象です。また、キッズ・クラブは会員登録制です。

☆印のお問い合わせや子育ての相談は子育て支援センター(電話7-4102)または認定こども園なかよし(電話5-2502)まで
※まる元運動教室は、地域包括支援センター(電話5-2188)にご相談ください。